

## 水道事業会計

### 1 令和3年度 熱海市水道事業決算のあらまし

#### (1) 事業概要（金額は税抜表示です。）

令和3年度の水道事業は、経営の安定を図ることを念頭に、給水に必要な施設の改築更新等に重点をおきましたが、7月3日に発生した伊豆山土石流災害以降は、主に泉、伊豆山地区の水源確保、給水範囲変更に伴う施設整備を行いました。

まず、収益的収入の営業収益のうち水道料金については、当初予算の算定にあたり給水栓数 19,067 栓、有収水量 8,599,000 m<sup>3</sup>、水道料金 1,603,747,000 円を計上しましたが、決算では 18,947 栓、8,027,064 m<sup>3</sup>、1,522,774,706 円となりました。昨年度に引き続き新型コロナウイルス感染症の影響により、観光関連産業の有収水量が減少し当初予算額は下回ったものの、昨年度は感染症対策による水道料金減免措置を行ったため、前年度比 101,773,470 円の増収となりました。その他営業収益等を含めた営業収益は前年度比 102,728,901 円増収の 1,535,637,168 円となりました。営業外収益については、一般会計からの補助金の減収により、前年度比 84,630,321 円減収の 152,583,938 円となりました。これに、特別利益 2,143,267 円を含めた収益的収入の決算額は、前年度比 18,318,629 円増収の 1,690,364,373 円となりました。

収益的支出のうち営業費用は、前年度に比べ受水費等が減額したものの、修繕費、減価償却費等の増額に伴い、前年度比 10,660,592 円増額の 1,618,242,221 円となりました。営業外費用は、前年度比 1,081,321 円減額の 62,459,313 円となりました。これに、特別損失 9,242,618 円を含めた収益的支出の決算額は、前年度比 17,904,392 円増額の 1,689,944,152 円となりました。

この結果、本年度の収益的収支については、営業損失 82,605,053 円(対前年度比 52.7%減)、経常利益 7,519,572 円となり、令和3年度は特別利益及び特別損失を差し引いた当年度純利益は 420,221 円となりました。

次に、資本的収入については、工事負担金、国庫支出金が減収となりましたが、企業債、出資金が増額となったため、資本的収入の決算額は、前年度比 137,439,934 円増収の 829,925,000 円となりました。

資本的支出のうち建設改良費については、水の安定供給を図るため、老朽化に伴う送配水管の布設及び布設替工事 19 件(配管延長 5,435.50m)、原水浄水設備工事 3 件、その他機械装置工事 6 件等を実施し、合計は 950,083,655 円となりました。これに施設費及び企業債償還金を含めた資本的支出の決算額は、前年度比 55,254,881 円増額の 1,147,216,371 円となりました。

資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額については、消費税及び地方消費税資本的収支調整額、減債積立金取崩額及び損益勘定留保資金で補填しました。

以上が本年度の決算概要でございます。今年度は伊豆山土石流災害の対応による建設改良費の

増額や予定していた工事の繰り越し等が発生しました。また、新型コロナウイルス感染症の影響により有収水量が減少しており、今後も水道料金の大幅な減収が予想され、更には電気料金等の経常費用や工事資材の高騰、給水人口の減少や使用者の節水志向による有収水量の減少が懸念されることから、より一層の経営合理化を推進し、水の安定供給のために送配水管の布設替えや老朽施設の改築更新等必要な施設の改修を行ってまいります。

## (2) 収入と支出の執行状況(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで) (税込)

## ア 収益的収入及び支出(現有各施設の維持管理に必要な収入・支出) (単位:千円)

収 入				支 出			
科 目	予算額	決算額	執行率	科 目	予算額	決算額	執行率
水道料金	1,663,121	1,674,915	100.7%	人件費	111,262	101,958	91.6%
受託工事収益	1,276	1,562	122.4%	動力費	51,123	49,096	96.0%
加 入 金	3,739	4,075	109.0%	修繕費	29,646	29,515	99.6%
一般会計からの補助金	51,404	49,953	97.2%	委託料	211,976	206,847	97.6%
長期前受金戻入	136,681	89,109	65.2%	受水費	801,157	798,435	99.7%
その他収入	46,297	63,355	136.8%	減価償却費	476,838	475,048	99.6%
				支払利息	62,463	62,459	100.0%
				その他経費	79,393	67,736	85.3%
合 計	1,902,518	1,882,969	99.0%	合 計	1,823,858	1,791,094	98.2%

予算額収支差引 78,660 千円

決算額収支差引 91,875 千円

## イ 資本的収入及び支出(各施設の更新及び改良等の支出額・充当財源) (単位:千円)

収 入				支 出			
科 目	予算額	決算額	執行率	科 目	予算額	決算額	執行率
企業債	685,700	577,400	84.2%	人件費	45,779	44,232	96.6%
固定資産売却代金	2	0	0.0%	工事費	1,263,695	941,466	74.5%
工事負担金	23,501	10,962	46.6%	委託料	45,000	35,991	80.0%
一般会計からの出資金	245,304	163,588	66.7%	固定資産購入費	15,859	9,187	57.9%
国庫補助金	134,971	58,971	43.7%	企業債償還金	188,698	188,698	100.0%
県補助金	20,000	20,000	100.0%	その他経費	26,614	18,893	71.0%
合 計	1,109,478	830,921	74.9%	合 計	1,585,645	1,238,467	78.1%

決算額収支差引 △ 407,546 千円

資本的収支差引は、下記財源により補填した。

補 填 財 源	407,546 千円
ア 消費税及び地方消費税資本的収支調整額	90,254 千円
イ 減債積立金取崩額	188,698 千円
ウ 損益勘定留保資金	128,594 千円

## (3) 財産の状況 (水道事業会計)

税抜 (単位:千円)

資 産 の 部		負 債 ・ 資 本 の 部	
固 定 資 産	89.0%	固 定 負 債	35.7%
土地・建物・構築物等	14,667,695		5,885,227
		企業債	5,753,219
		引当金	132,008
流 動 資 産	11.0%	流 動 負 債	4.7%
	1,808,931		780,282
現 金 預 金	1,693,586	一時借入金	15,200
未収金	102,963	企業債	208,469
貯蔵品	12,382	未払金	516,055
		引当金	28,941
		その他流動負債	11,617
		繰 延 収 益	19.2%
			3,158,249
		資 本 金	33.9%
			5,583,282
		剰 余 金	6.5%
			1,069,586
		資本剰余金	145,542
		利益剰余金	924,044
合 計	100.0%		100.0%
	16,476,626		16,476,626
		合 計	

(令和4年3月31日現在)

2 令和4年度水道事業会計上半期の状況

(1) 収入と支出の執行状況(令和4年4月1日から令和4年9月30日まで) (税込)

ア 収益的収入及び支出(現有各施設の維持管理に必要な収入・支出) (単位:千円)

収 入				支 出			
科 目	予算額	執行額	執行率	科 目	予算額	執行額	執行率
水道料金	1,742,265	861,841	49.5%	人件費	106,496	41,178	38.7%
受託工事収益	1,286	992	77.1%	委託料	212,009	70,328	33.2%
加 入 金	3,247	3,171	97.7%	修繕費	28,183	9,794	34.8%
一般会計からの補助金	4,416	0	0.0%	動力費	55,313	28,881	52.2%
長期前受金戻入	111,700	0	0.0%	受水費	811,281	335,211	41.3%
その他収入	55,496	6,245	11.3%	減価償却費	457,798	0	0.0%
				支払利息	72,183	32,011	44.3%
				その他経費	79,670	10,200	12.8%
合 計	1,918,410	872,249	45.5%	合 計	1,822,933	527,603	28.9%

イ 資本的収入及び支出(各施設の更新及び改良等の支出額・充当財源) (単位:千円)

収 入				支 出			
科 目	予算額	執行額	執行率	科 目	予算額	執行額	執行率
企業債	506,700	0	0.0%	人件費	45,169	17,826	39.5%
一般会計からの出資金	184,298	0	0.0%	委託料	35,000	0	0.0%
国庫補助金	144,695	0	0.0%	工事費	1,257,914	215,773	17.2%
その他収入	16,503	1,485	9.0%	固定資産購入費	10,390	165	1.6%
				企業債償還金	208,470	103,773	49.8%
				その他経費	6,459	3,392	52.5%
合 計	852,196	1,485	0.2%	合 計	1,563,402	340,929	21.8%

地方公営企業法第26条の規定による前年度繰越額263,914千円(工事費263,914千円)を含みま

補てん財源

イ 損益勘定留保資金

## 温泉事業会計

### 1 令和3年度 熱海市温泉事業決算のあらまし

#### (1) 事業概要(金額は税抜表示です。)

令和3年度の温泉事業は、経営の安定を図ることを念頭に、給湯に必要な施設の改築更新に重点をおきました。

まず、収益的収入の営業収益のうち温泉供給料金については、当初予算の算定にあたり、給湯件数 1,292 件、有収湯量 441,000 m<sup>3</sup>、温泉供給料金 385,617,000 円を計上しましたが、決算では 1,274 件、419,270 m<sup>3</sup>、381,692,174 円となり、前年度比 468,321 円の増収となりました。その他営業収益等を含めた営業収益は、前年度比 40,346 円増収の 395,657,859 円となりました。営業外収益については、供給加入金等の増収により、前年度比 25,401,016 円増収の 40,633,128 円となりました。この結果、収益的収入の決算額は、前年度比 25,441,362 円増収の 436,290,987 円となりました。

収益的支出のうち営業費用は、前年度に比べ、燃料費等の減額により前年度比 12,886,463 円減額の 347,910,751 円となりました。営業外費用は、前年度比 352,333 円減額の 1,647,833 円となりました。なお、特別損失は発生せず、収益的支出の決算額は、前年度比 13,238,796 円減額の 349,558,584 円となりました。

この結果、本年度の収益的収支は、営業利益 47,747,108 円(対前年度比 37.1%増)、経常利益 86,732,403 円(対前年度比 80.5%増)となり、特別利益及び特別損失は発生しなかったため当年度純利益は 86,732,403 円(対前年度比 80.5%増)となりました。

次に、資本的収入については、企業債が 10,000,000 円となり、前年度に比べ 5,000,000 円減収し、工事負担金についても 16,803,000 円の減収となったため、資本的収入の決算額は、前年度比 21,083,000 円減収の 10,000,000 円となりました。

資本的支出のうち建設改良費については、温泉受給者への安定供給を図るため、施設の老朽化に伴う送配湯管の布設替工事等 3 件(配管延長 289.5m)、温泉源地改修工事 2 件等を実施し、合計額は 88,678,050 円となりました。これに施設費及び企業債償還金を含めた資本的支出の決算額は、前年度比 55,897,361 円減額の 162,830,417 円となりました。

資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額については、消費税及び地方消費税資本的収支調整額、減債積立金取崩額及び損益勘定留保資金で補填しました。

以上が本年度の決算概要になります。今年度は、伊豆山土石流災害の影響等に伴い予定していた工事の繰り越し等が発生しました。また、引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響により温泉供給料金は伸び悩みましたが、新規宿泊施設の供給加入金等の増収により、86,732,403 円の当年度純利益を計上しました。しかし、今後も温泉供給料金が減収し厳しい経営状況となることが予想され、また、給湯件数の減少が

懸念されることから、より一層の経営合理化を推進し、温泉の安定供給のために送配湯管の布設替等必要な施設の改修を行なっていくものです。

## (2) 収入と支出の執行状況(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

(税込)

## ア 収益的収入及び支出(現有各施設の維持管理に必要な収入・支出)

(単位:千円)

収 入				支 出			
科 目	予算額	決算額	執行率	科 目	予算額	決算額	執行率
温泉供給料金	420,479	419,855	99.9%	人 件 費	16,980	16,270	95.8%
受託工事収益	105	464	441.9%	燃 料 費	38,350	21,999	57.4%
分担経費収入	8,239	8,503	103.2%	委 託 料	90,821	85,278	93.9%
供給加入金	17,473	32,483	185.9%	修 繕 費	27,246	24,151	88.6%
一般会計からの補助金	6,647	5,554	83.6%	動 力 費	47,000	46,033	97.9%
長期前受金戻入	3,289	4,250	129.2%	材 料 費	49,210	45,660	92.8%
その他収入	6,203	7,617	122.8%	減価償却費	71,785	69,143	96.3%
				支 払 利 息	1,777	1,648	92.7%
				引 当 金	1,636	1,636	100.0%
				その他経費	70,483	65,235	92.6%
合 計	462,435	478,726	103.5%	合 計	415,288	377,053	90.8%
予算額収支差引 47,147 千円				決算額収支差引 101,673 千円			

## イ 資本的収入及び支出(各施設の更新及び改良等の支出額・充当財源)

(単位:千円)

収 入				支 出			
科 目	予算額	決算額	執行率	科 目	予算額	決算額	執行率
企 業 債	12,000	10,000	83.3%	人 件 費	19,362	16,431	84.9%
固定資産売却代金	2	0	0.0%	工 事 費	116,561	78,303	67.2%
工事負担金	1	0	0.0%	企業債償還金	53,180	53,180	100.0%
				その他経費	27,222	24,166	88.8%
合 計	12,003	10,000	83.3%	合 計	216,325	172,080	79.5%
				決算額収支差引 △ 162,080 千円			

資本的収支差引は、下記財源により補填した。

補 填 財 源	162,080 千円
ア 消費税及び地方消費税資本的収支調整額	9,250 千円
イ 減債積立金取崩額	53,180 千円
ウ 損益勘定留保資金	99,650 千円



## (3) 財産の状況(温泉事業会計)

税抜 (単位:千円)

資 産 の 部		負 債 ・ 資 本 の 部	
固 定 資 産	71.7%	固 定 負 債	11.9%
土地・建物・温泉施設等	1,521,980		253,432
		企業債	216,600
		引当金	36,832
流 動 資 産	28.3%	流 動 負 債	5.4%
	600,428		115,201
現金預金	549,036	企業債	50,670
未収金	37,368	未払金	39,036
貯蔵品	14,024	引当金	24,165
		その他流動負債	1,330
		繰 延 収 益	3.4%
			71,478
		資 本 金	68.7%
			1,457,554
		剰 余 金	10.6%
			224,743
		資本剰余金	6,635
		利益剰余金	218,108
合 計	100.0%		100.0%
	2,122,408		2,122,408
		合 計	

(令和4年3月31日現在)

## 2 令和4年度温泉事業会計上半期の状況

(1) 収入と支出の執行状況(令和4年4月1日から令和4年9月30日まで) (税込)

ア 収益的収入及び支出(現有各施設の維持管理に必要な収入・支出) (単位:千円)

収 入				支 出			
科 目	予算額	決算額	執行率	科 目	予算額	決算額	執行率
温泉供給料金	416,177	210,608	50.6%	人 件 費	11,235	1,792	16.0%
受託工事収益	105	518	493.3%	燃 料 費	35,501	7,029	19.8%
分担経費収入	11,480	3,536	30.8%	委 託 料	105,679	40,638	38.5%
供給加入金	473	2,464	520.9%	修 繕 費	25,355	4,476	17.7%
一般会計からの補助金	2,237	0	0.0%	動 力 費	45,000	24,036	53.4%
長期前受金戻入	2,887	0	0.0%	材 料 費	49,021	20,230	41.3%
その他収入	8,435	4,065	48.2%	減価償却費	75,642	0	0.0%
				支 払 利 息	1,373	697	50.8%
				引 当 金	1,095	0	0.0%
				その他経費	67,474	8,884	13.2%
合 計	441,794	221,191	50.1%	合 計	417,375	107,782	25.8%

イ 資本的収入及び支出(各施設の更新及び改良等の支出額・充当財源) (単位:千円)

収 入				支 出			
科 目	予算額	決算額	執行率	科 目	予算額	決算額	執行率
企業債	50,000	0	0.0%	人 件 費	17,118	6,706	39.2%
工事負担金	1	0	0.0%	工 事 費	146,830	36,829	25.1%
その他収入	2	0	0.0%	企業債償還金	50,670	25,335	50.0%
				その他経費	34,948	10,713	30.7%
合 計	50,003	0	0.0%	合 計	249,566	79,583	31.9%

工事費は、地方公営企業法第26条の規定による前年度繰越額36,830千円を含みます。

## 下水道事業会計

### 1 令和3年度 熱海市下水道事業決算のあらまし

#### (1) 事業概要(金額は税抜表示です。)

令和3年度の下水道事業は、経営の安定化を図ることを最重要課題とし、公共下水道への接続促進や経費の削減等経営改善に重点をおいたが、7月3日に発生した伊豆山土石流災害以降は、被災した管渠施設の災害復旧事業を優先し実施しました。

まず、収益的収入の営業収益のうち下水道使用料については、当初予算の算定にあたり、接続件数 9,930 件、有収汚水量 6,096,000 m<sup>3</sup>、下水道収益 1,130,704,000 円を計上しましたが、決算では 9,850 件、6,031,008 m<sup>3</sup>、1,021,429,760 円となり、前年度比 9,290,639 円の減収となりました。その他営業収益を含めた営業収益は、前年度比 12,435,546 円減収の 1,044,511,867 円となりました。営業外収益については、他会計からの補助金等の増収により前年度比 36,460,961 円増収の 758,531,671 円となりました。なお、特別利益の計上はなかったため、収益的収入の決算額は、前年度比 24,025,415 円増収の 1,803,043,538 円となりました。

収益的支出のうち営業費用は、前年度に比べ委託料、路面復旧費、修繕費等の増額により、前年度比 2,972,534 円増額の 1,360,335,429 円となりました。営業外費用は支払利息等の減額により、前年度比 16,634,326 円減額の 119,229,258 円となりました。これに特別損失 7,405,823 円を含めた収益的支出の決算額は、前年度比 50,553,801 円減額の 1,486,990,510 円となりました。

この結果、本年度の収益的収支は営業損失 315,843,562 円(対前年度比 5.1%増)、経常利益 323,458,851 円(対前年度比 13.2%増)となり、特別損失を差し引いた当年度純利益は 316,053,028 円(対前年度比 30.9%増)となりました。

次に、資本的収入については、企業債、国庫補助金等の減収により決算額は前年度比 267,381,592 円減収の 651,650,252 円となりました。

資本的支出のうち建設改良費については管渠布設工事等熱海処理区 41 件及び浄水管理センター更新工事等を実施し、合計額は 348,095,398 円となりました。これに企業債償還金及び他会計からの長期借入金償還金を含めた資本的支出の決算額は、前年度比 238,729,838 円減額の 1,324,829,726 円となりました。

資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額については、消費税及び地方消費税資本的収支調整額、減債積立金取崩額及び損益勘定留保資金で補填しました。

以上が本年度の決算概要ですが、今年度は 316,053,028 円の当年度純利益を計上したものの、新型コロナウイルス感染症の影響により下水道使用料が減収したこと、更には処理区域内人口の減少や節水志向による有収汚水量の減少が懸念されることから、なお一層の事務の効率化による経費節減を進めるとともに、普及促進を図ることにより収益を上げ、安定した経営を目指すものです。また、資本的収支におきましては、今年度は伊豆山土石流災害の対応により

予定していた工事の繰越等が発生したが、今後も財政計画を基に加入効率の高い地区の事業を優先し下水道普及率の向上を図り、老朽施設の設備更新を行ってまいります。

(2) 収入と支出の執行状況(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

(税込)

ア 収益的収入及び支出(現有各施設の維持管理に必要な収入・支出)

(単位:千円)

収 入				支 出			
科 目	予算額	決算額	執行率	科 目	予算額	決算額	執行率
下水道使用料	1,110,704	1,123,535	101.2%	人 件 費	58,355	53,322	91.4%
一般会計からの補助金	361,988	361,988	100.0%	委 託 料	397,049	388,065	97.7%
長期前受金戻入	389,884	393,441	100.9%	手 数 料	42,652	35,889	84.1%
一般会計からの負担金	30,086	24,832	82.5%	修 繕 費	52,985	23,428	44.2%
その他収入	1,873	3,853	205.7%	補助交付金	2,380	600	25.2%
				減価償却費	866,607	863,103	99.6%
				固定資産除却費	18,341	16,873	92.0%
				支 払 利 息	124,526	119,229	95.7%
				その他経費	79,031	72,262	91.4%
合 計	1,894,535	1,907,649	100.7%	合 計	1,641,926	1,572,771	95.8%

予算額収支差引 252,609 千円

決算額収支差引 334,878 千円

イ 資本的収入及び支出(各施設の新設、拡張及び改良等の支出額・充当財源)(単位:千円)

収 入				支 出			
科 目	予算額	決算額	執行率	科 目	予算額	決算額	執行率
企業債	269,100	189,600	70.5%	人 件 費	21,849	12,372	56.6%
一般会計からの負担金	8,200	4,331	52.8%	委 託 料	264,608	254,120	96.0%
一般会計からの出資金	300,000	300,000	100.0%	工 事 費	155,892	111,317	71.4%
国庫補助金	161,220	151,129	93.7%	負 担 金	2,581	2,060	79.8%
受益者負担金	2,366	1,284	54.3%	企業債償還金	681,055	676,734	99.4%
その他収入	5,901	5,700	96.6%	長期借入金償還金	300,000	300,000	100.0%
				その他経費	3,923	1,819	46.4%
合 計	746,787	652,044	87.3%	合 計	1,429,908	1,358,422	95.0%

決算額収支差引 △ 706,378 千円

資本的収支差引は、下記財源により補填した。

補 填 財 源	706,378 千円
ア. 消費税及び地方消費税資本的収支調整額	18,825 千円
イ. 減債積立金取崩額	241,474 千円
ウ. 損益勘定留保資金	446,079 千円

## (3) 財産の状況(下水道事業会計)

税抜 (単位:千円)

資産の部		負債・資本の部	
固定資産	96.6%	固定負債	17.4%
土地・建物・投資等	30,717,843		5,533,469
		企業債	5,270,360
		他会計借入金	200,000
		引当金	83,109
流動資産	3.4%	流動負債	3.5%
	1,080,417		1,113,199
現金預金	1,009,524	企業債	689,376
未収金	70,893	他会計借入金	300,000
		未払金	115,331
		引当金	6,300
		その他流動負債	2,192
		繰延収益	27.8%
			8,828,260
		資本金	32.5%
			10,332,672
		剰余金	18.8%
			5,970,660
		資本剰余金	5,413,133
		利益剰余金	557,527
合計	100.0%		100.0%
	31,798,260		31,778,260
		合計	

(令和4年3月31日現在)

## 2 令和4年度下水道事業会計上半期の状況

(1) 収入と支出の執行状況(令和4年4月1日から令和4年9月30日まで) (税込)

ア 収益的収入及び支出(現有各施設の維持管理に必要な収入・支出) (単位:千円)

収 入				支 出			
科 目	予算額	執行額	執行率	科 目	予算額	執行額	執行率
下水道使用料	1,118,944	581,521	52.0%	人 件 費	57,668	16,206	28.1%
一般会計からの補助金	362,002	362,012	100.0%	委 託 料	419,955	162,622	38.7%
長期前受金戻入	395,299	0	0.0%	手 数 料	42,920	9,353	21.8%
一般会計からの負担金	32,348	0	0.0%	修 繕 費	53,000	363	0.7%
その他収入	1,326	1,890	142.5%	補助交付金	1,980	196	9.9%
				減価償却費	866,622	0	0.0%
				固定資産除却費	47,853	0	0.0%
				支 払 利 息	108,003	53,447	49.5%
				その他経費	52,180	2,872	5.5%
合 計	1,909,919	945,423	49.5%	合 計	1,650,181	245,059	14.9%

イ 資本的収入及び支出(各施設の新設、拡張及び改良等の支出額充当財源) (単位:千円)

収 入				支 出			
科 目	予算額	執行額	執行率	科 目	予算額	執行額	執行率
企 業 債	326,500	0	0.0%	人 件 費	19,505	4,377	22.4%
一般会計からの負担金	6,972	0	0.0%	委 託 料	150,800	0	0.0%
一般会計からの出資金	300,000	300,000	100.0%	工 事 費	291,119	38,232	13.1%
国庫補助金	125,935	0	0.0%	負 担 金	7,233	351	4.9%
受益者負担金	2,318	1,343	57.9%	企業債償還金	693,286	343,325	49.5%
一般会計からの補助金	6,860	6,820	99.4%	長期借入金償還金	300,000	300,000	100.0%
その他収入	201	0	0.0%	その他経費	6,350	415	6.5%
合 計	768,786	308,163	40.1%	合 計	1,468,293	686,700	46.8%